

# 富山県版総合戦略「とやま未来創生戦略 2019」の概要

ねらい

人口減少を克服し、自然、文化、産業など特色・強みを活かし持続可能で活力ある未来を創造する

## 人口減少自体への対応

- ・希望出生率と現状のギャップ
- ・晩婚化と未婚化の進行

- ・若者、女性の転出超過
- ・産業経済の活性化の必要性

## 人口減少社会への適応

- ・生産年齢人口の大幅な減少
- ・生産性向上の必要性

- ・地域コミュニティの弱体化
- ・人口減少による様々な影響

### 基本目標 1

結婚・出産・子育ての  
願いが叶う環境整備

自然減の歯止め

### 基本目標 2

産業振興、若者等の  
雇用創出、観光振興、  
県内への移住促進

社会増への転換

### 基本目標 3

女性・高齢者など  
多様な人材の確保と  
労働生産性の向上

労働力不足への対応

### 基本目標 4

活力あるまち・健や  
かな暮らし・未来を  
担う人づくり

地域の総合力アップ

県民希望出生率  
「1.9」を目指す

基準	[2012]	1.37
	[2030]	1.9
	[2040]	2.07
(実績 [2017])		1.55

若者女性の転入増、転出減  
15~34歳の社会移動

基準	[2013]	-1,550人
	[2020]	移動均衡
(実績 [2018])		+182人

人口の社会増(全世代計)

基準	[2014]	-1,147人
	[2020]	+100人
	[2025]	+200人
(実績 [2018])		+519人

1人当たり県民所得の  
維持・向上を目指す

県民所得	[2012]	307.7万円
基準	[2020]	維持・向上
(実績 [2014])		318.5万円

健康寿命の延伸

基準	[2010]	男 70.63歳(20位)
		女 74.36歳(13位)
	[2020]	男 72.74歳
		女 76.32歳
(実績 [2016])		男 72.58歳(8位)
		女 75.77歳(4位)

将来も富山県に住みたいと  
考える高校生割合 [1999]49.4%

基準	[2015]	59.8%
	[2020]	60%以上

## 施策の具体例

### 項目① 結婚から子育てまで切れ目のない支援による少子化対策の推進

- 結婚を希望する男女の出会いの場の提供、ライフプラン教育の充実
  - ▶ とやまマリッジサポートセンターの利用促進、婚活支援ネットワークの構築等による**結婚支援体制の強化**
- 妊娠、出産、健やかな子どもの成長のための環境整備
  - ▶ 産前・産後ケア、周産期保健医療体制の充実
  - ▶ 不妊症・不育症対策の推進
- 多様な保育・子育て支援サービスの充実や子育て支援人材の育成
  - ▶ 病児・病後児保育、延長保育、放課後児童クラブなどの支援体制の充実



- 子育て家庭の経済的負担の軽減
  - ▶ 第三子以降の保育料の原則無償化、低所得世帯の第一子、第二子の保育料の**無償化・軽減、副食費の軽減**
  - ▶ 県営電気業収益を多子世帯の電気代に還元
- 社会全体での子育て支援の機運醸成
  - ▶ 第4子以上が誕生したご家庭へのお祝い
- 仕事と子育ての両立支援に向けた職場環境の整備促進
  - ▶ 「イクボス企業同盟とやま」のネットワーク拡大
  - ▶ 企業を顕彰する県民運動を展開、県でも両立支援を後押しするため**県庁内保育所**を開設するなど**働き方改革**を推進



主なKPI

平均初婚年齢	夫31.0歳、妻29.2歳 ⇒ 1歳程度引き下げる
病児・病後児保育実施箇所数	82箇所 ⇒ <b>130箇所</b>
とやま子育て応援団の利用度	53.7% ⇒ 70%

項目② 産業・地域経済の活性化

項目③ 若者や女性がいきいきと働き暮らせる魅力ある地域づくり

項目④ 観光の振興、定住・半定住の環境づくり

施策の具体例

- 「薬都とやま」の産業集積を活かしたライフイノベーションの推進
  - ▶ バイオ医薬品等の付加価値の高い医薬品の研究開発支援
- 最先端ものづくり産業の育成
  - ▶ 次世代自動車、航空機、ロボット等の成長分野の更なる振興に向けた支援の充実
- 農林水産業の競争力強化
  - ▶ 「富富富」、「富山のさかな」のブランド力強化
  - ▶ 「とやま醸造・発酵オープンラボ」の整備



- 若者の県内定着
  - ▶ 医薬品やアルミ分野のコンソーシアムによる、産学官が連携した研究開発や専門人材育成等を推進
- 選ばれ続ける観光地、ブランドカアップ
  - ▶ 「立山黒部」、「富山湾」の国際ブランド化
- 定住・半定住の促進
  - ▶ 「富山暮らし・しごと支援センター」の体制強化
  - ▶ 国の移住支援金・起業支援金制度を最大限活用した、東京23区等からの移住促進



医薬品生産金額

6,089億円 ⇒ 9,000億円

従業者1人あたり付加価値額(製造業)

985万円 ⇒ 1,100万円

県立大学卒業生の県内企業就職率

42.0% ⇒ 55%以上

観光消費額(宿泊+日帰り/観光・ビジネス)

1,292億円 ⇒ 2,067億円 (6割アップ)

- 項目⑤ 女性が輝いて働ける環境づくり
- 項目⑥ 高齢者等が能力を発揮、活躍できる社会の実現
- 項目⑦ 多様な人材の確保と労働生産性の向上

施策の具体例

- 多様な人材のマッチング機能の強化
  - ▶ 若者、女性、高齢者等の就業支援機関を集約し「富山県人材活躍推進センター」を創設
- 女性の活躍促進、女性人材育成の推進
  - ▶ 「女性就業支援センター」による潜在的な求職者の開拓等
- 元気な高齢者が活躍するための支援
  - ▶ 社会活動を通じたエイジレス人材の育成促進
- 外国人材活躍の促進と多文化共生の地域づくり
  - ▶ 「富山県外国人材活躍・多文化共生プラン(仮称)」の策定とそれに基づく取組みの推進

- 生産性の向上と産業の高度化支援
  - ▶ 県内企業のIoT・AIの導入促進
  - ▶ 「産業技術研究開発センター」で、新技術の研究開発から人材育成まで切れ目なく支援
  - ▶ バーチャルスタジオの積極的な活用による、効率的なデザイン開発・付加価値の高い製品づくりを推進
- 生産性の高い農業の展開
  - ▶ ICT技術などを活用したスマート農業の推進



主なKPI

研究者・技術者における女性の割合	11.8% ⇒ 14.1%
アセアン地域からの留学生受入数	19人/年 ⇒ 24人/年
農業産出額	643億円 ⇒ 698億円



- 項目⑧ 交通ネットワーク整備と活力あるまちづくり
- 項目⑨ 健康で安心して暮らせる社会の形成
- 項目⑩ 地域を担う人づくり



施策の具体例

- 交通ネットワーク、魅力あるまちづくり
  - ▶ 北陸新幹線の整備促進、道路ネットワークの整備、伏木富山港の機能充実、富山空港の利用促進
  - ▶ 利便性の高い公共交通サービスの充実
  - ▶ 中山間地域活性化のための総合的な支援
- 健康寿命の延伸、医療や福祉の充実
  - ▶ 健康寿命日本一の推進
  - ▶ 認知症に対する正しい理解と見守り体制づくり
  - ▶ 総合的ながん対策の推進、安心して質の高い医療サービス提供体制の整備充実、地域包括ケアシステムの構築

- 環日本海地域の環境保全
  - ▶ 「2016とやま宣言」に基づく環境保全
- 「心の元気」を醸成する文化の振興
  - ▶ 富山県美術館周辺の賑わいづくりや魅力的な企画展の実施等
  - ▶ 「シアター・オリムピックス」や「とやま世界こども演劇祭」など、特色ある国際的文化振興事業の充実
- 未来を拓く人材育成
  - ▶ 発達段階に応じたキャリア教育の充実
  - ▶ 「人生100年時代」を見据えたライフステージに応じた多様な学習の機会や場づくり

市町村等の地域連携協約の締結

⇒ 1圏域以上

認定看護師数

158人 ⇒ 300人

地域包括ケア活動実施団体登録数

⇒ 1,500団体

